

平成 22 年 10 月 25 日

各 位

会 社 名 ヤマハ発動機株式会社
代表者名 代表取締役社長 柳 弘之
(コード番号 7272 東証第一部)
問合せ先 財務部長 大村 学
(TEL 0538-32-1103)

製品の不具合の発生に伴う商品のリコールの届出について

このたび、ブラジルの当社連結子会社が生産・販売している二輪車に関し、当該連結子会社において、以下のとおりリコールを実施することとしましたので、お知らせいたします。

1. 事実の概要及び経緯

ブラジルの当社連結子会社の Yamaha Motor do Brasil Ltda. が平成 17 年 8 月から生産・販売している二輪車の一部について、走行中に後輪タイヤが跳ね上げた泥水により、車両の後部緩衝機能の作動が妨げられ、一部の部品が破損することにより、走行安定性を損なう恐れがあることが判明しました。そのため、該当する車両についてリコールを実施することとしました。

製品名称	製品型式	生産台数	製作期間
YS250・YBR250	G347E・G354E・G360E	136,378 台	平成 17 年 8 月 24 日～平成 21 年 5 月 15 日

2. 損益への影響について

当該リコールに伴う費用のうち当社の負担が見込まれる 2,348 百万円について、個別損益計算書における販売費及び一般管理費に、製品保証引当金繰入額として計上いたしました。

以上